



2011年夏の節電についての エコ・ファーストの約束

平成23年5月18日

環境大臣 松本 龍 殿

ライオン株式会社
代表取締役社長

藤重貞慶

製造業として初めてエコ・ファースト企業に認定されたライオン株式会社は、生活必需品の安定供給を図りながら、グループ事業所の東日本地域における本年7月～9月の最大電力を、昨年同時期の最大電力(11,582kW)に対し15%以上削減すべく、以下の取組により節電に努めます。また、社員の家庭での節電の取組についてもピーク電力の削減がなされるよう働きかけてまいります。

1. 各事業所での対策

- ① 東日本での当社グループの電力消費の約半分を占める千葉工場において、粉末洗剤製造用の一部設備の昼間の運転を休止し、電力使用を抑制するとともに、LNG燃料のコージェネレーションシステム(発電・熱利用システム)を稼働させ、東京電力からの買電量を削減します(対昨年ピーク比：約25%削減見込み)。
- ② 輪番で製造ライン・オフィス空調の停止などを行い、ライオングループとしてピーク電力の削減に取り組み、政令で求められる水準を上回る削減を目指します。
- ③ 各事業所においては、照明の間引き、空調設定温度28℃の徹底、空調機内部の清掃、自動販売機・給茶機・冷蔵庫等の使用自粛などの対策を実施し、電力削減に努めます。
- ④ クールビズを5月1日より実施、社員の服装は軽装も認めます。
- ⑤ 環境省の「昼も夜もライトダウン 2011」に全社挙げて参加し、電力の削減に努めます。

2. 社員の節電の取組の推進

- 環境省とも連携しながら、節電評価のためのサービス・ツールに関する情報提供およびその利用を促進し、社員それぞれの家庭での確実な節電に努めます。

さらに、ライオン株式会社では節水・節電につながる商品を提供することにより、ご家庭での夏の電力削減に向けた取組を積極的に支援してまいります。